

1 水田作経営の農業経営収支（全国）

水田作経営（全国）の1経営体当たり農業粗収益は253万円で、前年に比べて13.9%増加した。これは平成27年産米の価格が上昇したことから稲作収入が増加したこと、平成26年産米の大幅な価格低下による収入減少影響緩和交付金等の支払いが平成27年に行われたことによる。

一方、農業経営費は201万円で、農機具費等の増加により2.8%増加した。

この結果、農業所得は53万円となり93.4%増加した（北海道は601万円で46.3%増加、都府県は43万円で113.9%増加）。

表1 水田作経営の農業経営収支（1経営体当たり）

区 分	単 位	全 国			北 海 道			都 府 県		
		平成26年	27	対前年 増減率	平成26年	27	対前年 増減率	平成26年	27	対前年 増減率
				%			%			%
農 業 粗 収 益	千円	2,223	2,532	13.9	13,923	16,541	18.8	2,023	2,292	13.3
うち作物収入	〃	1,689	1,827	8.2	9,398	10,286	9.4	1,558	1,680	7.8
うち稲作	〃	1,291	1,404	8.8	6,959	7,060	1.5	1,195	1,306	9.3
共済・補助金等受取金	〃	396	553	39.6	4,229	5,535	30.9	332	468	41.0
農 業 経 営 費	〃	1,951	2,006	2.8	9,816	10,532	7.3	1,821	1,860	2.1
うち肥料	〃	199	203	2.0	1,113	1,199	7.7	184	185	0.5
農業薬剤	〃	147	149	1.4	914	879	△ 3.8	134	136	1.5
光熱動力	〃	130	114	△ 12.3	646	498	△ 22.9	121	108	△ 10.7
農 機 具	〃	482	490	1.7	1,769	1,835	3.7	461	466	1.1
賃 借 料	〃	135	137	1.5	1,219	1,326	8.8	117	117	0.0
作 業 委 託 料	〃	96	102	6.3	154	207	34.4	95	100	5.3
農 業 所 得	〃	272	526	93.4	4,107	6,009	46.3	202	432	113.9
経 営 概 況										
水田作付延べ面積	a	166.7	171.5	2.9	982.8	1 003.0	2.1	152.6	157.2	3.0
自営農業労働時間	時間	922	889	△ 3.6	2,619	2,604	△ 0.6	894	860	△ 3.8

注：平成26年産米等に係る「収入減少影響緩和交付金」及び「収入減少影響緩和交付金移行のための円滑化対策」の補てん金は、平成27年に支払われたことから、平成27年の農業粗収益に含まれている（以下同じ）。

2 畑作経営の農業経営収支（全国）

(1) 畑作経営の農業経営収支（全国）

畑作経営の1経営体当たり農業粗収益は849万円で、豆類（小豆）、茶等の収入が減少したものの、麦類（小麦）、いも類等の収入が増加したことから、前年に比べて5.2%増加した。

一方、農業経営費は577万円で、光熱動力費は減少したものの賃借料等が増加したことから、前年に比べて2.8%増加した。

この結果、農業所得は272万円となり10.7%増加した。

表2 畑作経営の農業経営収支（全国）（1経営体当たり）

区 分	単 位	平成26年	27	対前年増減率
				%
農 業 粗 収 益	千円	8,075	8,494	5.2
うち作物収入	〃	6,250	6,482	3.7
うち麦類	〃	227	289	27.3
豆類	〃	453	404	△ 10.8
ばれいしよ	〃	960	1,052	9.6
かんしよ	〃	655	759	15.9
工芸農作物	〃	2,763	2,752	△ 0.4
うち茶	〃	954	877	△ 8.1
共済・補助金等受取金	〃	1,510	1,733	14.8
農 業 経 営 費	〃	5,616	5,771	2.8
うち種苗・苗木	〃	384	409	6.5
肥料	〃	959	971	1.3
農業薬剤	〃	635	654	3.0
光熱動力	〃	431	362	△ 16.0
農機具	〃	873	893	2.3
賃借料	〃	451	521	15.5
農 業 所 得	〃	2,459	2,723	10.7
経 営 概 況				
畑作作付延べ面積	a	451.6	461.9	2.3
自営農業労働時間	時間	2,596	2,508	△ 3.4

(2) 畑作経営の農業経営収支（北海道、九州）

ア 北海道

北海道の畑作経営の1経営体当たり農業粗収益は3,511万円で、豆類（小豆）の収入が減少したものの、麦類（小麦）、てんさい等の収入が増加したことから、前年に比べて10.8%増加した。

一方、農業経営費は2,364万円で、収穫量の増加による賃借料等が増加したことから9.6%増加した。

この結果、農業所得は1,147万円となり13.4%増加した。

イ 九州

九州の畑作経営の1経営体当たり農業粗収益は523万円で、いも類の収入が増加したものの、茶などの工芸農作物の収入が減少したことから、前年に比べて3.3%減少した。

一方、農業経営費は358万円で、農機具費は増加したものの、光熱動力費等が減少したことから3.4%減少した。

この結果、農業所得は165万円となり2.9%減少した。

表3 畑作経営の農業経営収支（北海道、九州）（1経営体当たり）

区 分	単 位	北 海 道			九 州		
		平成26年	27	対前年 増減率	平成26年	27	対前年 増減率
農 業 粗 収 益	千円	31,687	35,112	10.8	5,404	5,228	△ 3.3
うち作物収入	〃	20,343	21,738	6.9	4,734	4,574	△ 3.4
うち麦類	〃	1,772	2,301	29.9	6	5	△ 16.7
豆類	〃	3,532	3,183	△ 9.9	2	1	△ 50.0
ばれいしょ	〃	6,279	6,617	5.4	507	678	33.7
かんしょ	〃	-	-	nc	1,021	1,170	14.6
工芸農作物	〃	4,574	4,997	9.2	2,413	2,013	△ 16.6
うち茶	〃	-	-	nc	1,030	906	△ 12.0
てんさい	〃	4,512	4,924	9.1	-	-	nc
さとうきび	〃	-	-	nc	518	462	△ 10.8
共済・補助金等受取金	〃	10,496	12,447	18.6	168	270	60.7
農 業 経 営 費	〃	21,571	23,640	9.6	3,705	3,578	△ 3.4
うち種苗・苗木	〃	1,914	2,024	5.7	213	206	△ 3.3
肥料	〃	4,154	4,455	7.2	545	531	△ 2.6
農業薬剤	〃	2,587	2,823	9.1	340	344	1.2
光熱動力	〃	1,085	874	△ 19.4	396	331	△ 16.4
農機具	〃	3,528	3,841	8.9	513	545	6.2
賃借料	〃	2,433	3,088	26.9	187	160	△ 14.4
農 業 所 得	〃	10,116	11,472	13.4	1,699	1,650	△ 2.9
経 営 概 況							
畑作作付延べ面積	a	2,516.7	2,590.3	2.9	187.6	197.7	5.4
自営農業労働時間	時間	3,738	3,720	△ 0.5	2,659	2,425	△ 8.8